

2015年4月8日

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086
神戸市中央区磯上通 7-1-5
www.lilly.co.jp

EL15-18

報道関係各位

日本イーライリリー 2014年度売上高は2,105億円¹を達成 ～対前年比売上7%増、既存製品好調で成長路線を継続～

日本イーライリリー株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表執行役社長:パトリック・ジョンソン)の2014年度売上高は、対前年比7%増の2,105億3100万円¹の売上を達成、「革新的な医薬品開発のリーディングカンパニー」として、設立以来初めて2,000億円¹の売上を突破しました。

2014年度は主力製品である抗精神病薬・双極性障害治療薬「ジプレキサ[®]」が対前年比4.1%の伸長^{*}、骨粗しょう症治療剤「フォルテオ[®]」が23.3%伸長^{*}、抗うつ薬「サインバルタ[®]」も16.1%の伸長^{*}(リリーのみ売上)と継続した成長を達成したことに加え、注意欠陥/多動性障害治療剤「ストラテラ[®]」は対前年比43.3%と大きく伸長^{*}し、これらの主力製品が業績を大きく牽引しました。また、糖尿病治療薬の「トラゼンタ[®]」²も前年に引き続き好調に推移し、抗がん剤「アリムタ[®]」も5.4%の伸長^{*}と、安定した売上を達成しました。(*薬価ベース、IMSデータ、2014年1-12月)

<2014年 承認・適応症追加承認>

- 前立腺肥大症に伴う排尿障害改善剤「ザルティア[®]錠 2.5mg」「同 5mg」製造販売承認取得(1月17日)³
- 放射性医薬品合成設備「NEPTIS[®] plug-01」製造販売承認を取得(7月3日)⁴
- 2型糖尿病治療薬/選択的SGLT2阻害剤「ジャディアンス[®]錠」製造販売承認取得(12月26日)²
- インスリングルルギンBS注カート「リリー」および同注ミリオペン[®]「リリー」製造販売承認取得(12月26日)²

2014年度の業績について、日本イーライリリー代表執行役社長のパトリック・ジョンソンは次のように述べています。

「日本イーライリリーは2015年11月に設立40周年を迎えます。業績は着実に成長を続けており、過去10年間で売上は3倍以上に拡大しています。2014年度は、既存製品が好調に伸び、日本イーライリリーとしては初めて売上高2,000億円¹を突破しました。弊社の革新的な医薬品が継続して、日本の患者さんのより豊かな人生の実現に貢献できたと考えています。

『研究開発こそ企業の魂である』という創業以来の理念を受けつぎ、『イーライリリー・アンド・カンパニー』は、患者さんのアンメット・メディカル・ニーズを満たすことに日々注力しています。1876年の創業当時からイノベーションを志向し、最近では他社に先駆けて、社外の研究機関や大学などと協力して創薬を目指すオープン・イノベーションを実践してきました。現在、国内においても、日本イーライリリーは日本のアカデミアと連携して早期探索や橋渡し研究の共同研究も始めています。たとえば、国立がん研究センターと2013年から胃がん治療における病理組織を利用したバイオマーカーの共同研究を進めています。

¹決算ベースの数字にグローバルアライアンスの売上等を加えた数字

²日本ベーリンガーインゲルハイム社との共同販促(コ・プロモーション)

³日本新薬との販売提携

⁴日立製作所との販売提携

日本イーライリリーは、米国に次ぐ売上を誇り、世界の中でも重要な位置を占めています。日本では2015年、製薬業界ではあまり類を見ない1年間に5製品(効能追加を含む)の上市を目標にしています。3月には、抗がん剤「サイラムザ[®]」(一般名:ラムシルマブ)の製造販売承認を取得しました。この製品は世界同時開発品の1つです。現在、世界同時開発で臨床試験を進めている製品は8割以上を占めており、今後は対象となる製品をさらに拡大し、ドラッグラグの解消につとめてまいります。中長期的な事業目標として、日本国内での(他社との提携を含めた)研究開発に注力し、体制を整えたうえで、2020年までに日本発の創薬を世界にお届けすることを目指します。患者さん中心のアプローチを貫き、製薬業界で売上Top10に向けて今後も業界トップクラスの成長を目指していきます。日本イーライリリーは、今後も革新的な医薬品を日本や世界の患者さんにお届けできるよう尽力してまいります」。

イーライリリー・アンド・カンパニーについて

イーライリリー社は、世界中の人々の生活をより良いものにするためにケアと創薬を結び付けるヘルスケアにおける世界的なリーダーです。イーライリリー社は、1世紀以上前に、真のニーズを満たす高品質の医薬品を創造することに全力を尽くした1人の男性によって設立され、今日でもすべての業務においてその使命に忠実であり続けています。世界中で、イーライリリー社の従業員は、必要とする人々の生活を変えるような医薬品を開発し届けるため、病気についての理解と管理を向上させるため、そして慈善活動とボランティア活動を通じて地域社会に利益を還元するために働いています。イーライリリー社についての詳細はホームページをご覧ください。 www.lilly.com および <http://newsroom.lilly.com/social-channels>。

日本イーライリリー株式会社について

日本イーライリリー株式会社は、イーライリリー・アンド・カンパニーの子会社で、本年設立40周年を迎えます。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じて日本の医療に貢献しています。統合失調症、うつ、双極性障害、注意欠如・多動症(AD/HD)、がん(非小細胞肺癌、膵がん、胆道がん、悪性胸膜中皮腫、尿路上皮がん、乳がん、卵巣がん、悪性リンパ腫)、糖尿病、成長障害、骨粗しょう症などの治療薬を提供しています。また、アルツハイマー型認知症、関節リウマチ、乾癬、高コレステロール血症などの診断薬・治療薬の開発を行っています。詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.lilly.co.jp>

<ご参考>

2014年度 製品別売上高 (日本)(薬価ベース、IMS JPM (2014年12月MAT)をもとに作成)

製品名	領域	2014年売上高	対前年比(%)
ジプレキサ	中枢神経系	599億円	+4.1%
フォルテオ	骨粗しょう症	480億円	+23.3%
アリムタ	がん	370億円	+5.4%
エビスタ	骨粗しょう症	205億円	-0.2%
サインバルタ*	中枢神経系	179億円	+16.1%
インスリン	糖尿病・内分泌系	174億円	+0.6%
ストラテラ	中枢神経系	139億円	+43.3%
ヒューマトロープ	糖尿病・内分泌系	101億円	-2.2%
ジェムザール	がん	61億円	-31.1%

※本表の合計は決算ベースの売上の数字と一致しません。

* リリー単独での売上

©2014 IMS ヘルス 無断転載禁止

後期開発品一覧 (日本) 2015年3月31日現在

治験薬記号(一般名)および剤型	予定される効能又は効果 対象疾患名および症状名	開発ステージ (国内)
LY2189265 (一般名:デュラグルチド(遺伝子組換え)) 皮下注製剤	2型糖尿病	申請中
LY110140 (一般名:フルオキセチン塩酸塩) カプセル剤	うつ病	第III相
LY2062430 (一般名:ソラネズマブ(遺伝子組換え)) 静注製剤	アルツハイマー型認知症における進行抑制	第III相
LY3009806 (一般名:ラムシルマブ) 静注製剤	[効能追加] 肝細胞癌	第III相
LY3009806 (一般名:ラムシルマブ) 静注製剤	[効能追加] 大腸癌	第III相
LY2439821 (一般名:イキセキズマブ) 皮下注製剤	尋常性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症	第III相
LY2439821 (一般名:イキセキズマブ) 皮下注製剤	[効能追加] 関節症性乾癬	第III相
LY2605541(一般名:insulin peglispro) 皮下注製剤	1型・2型糖尿病	第III相
LY2484595 (一般名:evacetrapib) 錠剤	主要心血管イベントの発症抑制	第III相
LY2484595 (一般名:evacetrapib) 錠剤	高コレステロール血症	第III相
LY3009104 (一般名:baricitinib)錠剤	関節リウマチ	第III相
LY450190 (一般名:タダラフィル) 錠剤	[効能追加] デュシェンヌ型筋ジストロフィー	第III相
LY450190 (一般名:タダラフィル)錠剤、経口水性懸濁液	肺動脈高血圧症(小児用量)	第III相
LY2835219 (一般名:abemaciclib)カプセル剤	乳癌	第III相
LY2835219 (一般名:abemaciclib)カプセル剤	非小細胞肺癌	第III相
LY3009806 (一般名:ラムシルマブ) 静注製剤	[効能追加] 非小細胞肺癌	第II相
LY3012211 (一般名:necitumumab) 静注製剤	非小細胞肺癌	第II相
LY2541546 (一般名:blosozumab) 皮下注製剤	骨粗鬆症	第II相
LY3009104 (一般名:baricitinib)錠剤	[効能追加] 尋常性乾癬	第II相
LY3009104 (一般名:baricitinib)錠剤	[効能追加] 糖尿病性腎症	第II相
LY2495655 (一般名:未定)皮下注射剤	廃用性筋萎縮症	第II相
LY3015014 (一般名:未定)皮下注射剤	高コレステロール血症	第II相
LY2875358 (一般名:未定) 静注製剤	胃癌	第II相